

あつぎ市議会だより



第272号 発行日/2025年8月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

第3・4回会議

一般質問

教育、環境、産業など16人が登壇

一般会計補正予算30億4633万6千円など20議案を可決

第3回会議は、4月22日に会議期間1日間で開かれました。市長から動産の取得についての1議案が提出され、質疑、討論の後、採決し、可決しました。

第4回会議（6月定例会議）は、5月30日から6月23日までの25日間で開かれました。市長から初日と第4日に提出された議案は、副市長の選任、固定資産評価審査委員会委員・固定資産評価員の選任と人権擁護委員の候補者の推薦のほか、条例の改正、工事請負契約の締結・変更、規約変更の協議、一般会計・事業会計の各令和7年度補正予算の19議案です。このうち、人事案件と初日、第

4日に可決した工事請負契約の締結を除く13議案は、質疑終了後、初日と第2日に上程された陳情とともに所管の常任委員会に付託されました。第2日から第4日までの3日間は、議員16人が登壇し、一般質問が行われました。また、休会中に各常任委員会・分科会が開かれ、付託された議案や陳情に対し、慎重な審査が行われました。

最終日、人事案件に対する質疑、討論が行われ、採決の結果、いずれも同意しました。また、付託された各常任委員長から審査結果が報告され、討論の後、採決し、委員会に付託された全議案を可決しました。（審議結果は8面を参照）

第4回会議 （6月定例会議）

副市長の 選任に同意

副市長2人のうち、上前行男氏（平塚市）の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任したいとの議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

人権擁護委員の 推薦に同意

人権擁護委員13人のうち、森茂樹氏（飯山）の

任期が9月30日をもって満了することに伴い、横浜地方方法務局長から市長が後任委員の推薦依頼を受けた結果、同氏を引き続き推薦することに賛成全員で同意しました。

固定資産評価審査 委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員3人のうち、1人の任期が6月30日をもって満了することに伴い、新たに、小林正徳氏（下荻野）を選任したいとの議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

固定資産評価員 の選任に同意

固定資産評価員として、中村慎一市財務部長を選任したいとの議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

工事請負契約

可決した工事請負契約の締結議案は4件、変更議案は1件です。

条例の改正

- ◎緑ヶ丘小学校施設建て替え整備業務（第1期業務）相手方〓小島・サンハウス・奥野共同企業体、契約金額〓38億50万円
 - ◎複合施設プラネタリウム兼多目的ホール外殻築造工事 相手方〓清水・小島・山王建設共同企業体、契約金額〓2億3738万円
 - ◎依知中学校体育館併用棟校舎長寿命化（機能回復）ほか改修工事 相手方〓常濃建設株式会社、契約金額〓2億1920万8千円
 - ◎妻田小学校北棟校舎長寿命化（機能回復）改修
- 可決した条例の一部改正議案は6件です。
- ◎職員勤務時間、休暇等に関する条例 仕事と育児の両立支援制度の利用に関する職員の意向確認などの措置を講ずるための改正
 - ◎職員の育児休業等に関する条例 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、部分休業の拡充を図るための改正
 - ◎市税条例 道路交通法の一部改正に伴い、軽自動車税種別割の減免に係る規定を改めるほか、所

要の措置を講ずるための改正

◎保健福祉センター条例 会議室を廃止するための改正

◎地方税法第314条の7第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例 個人市民税の寄付金税額控除の対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人（NPO法人）の指定を更新するための改正

◎廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例 新ごみ中間処理施設が稼働することに伴い、環境センターで行っている処理の一部を廃止するほか、所要の措置を講ずるための改正

規約変更の協議

厚木愛甲環境施設組合事務所の位置を栄町から金田に変更することに伴い、同組合規約の一部を変更するため、愛川町・清川村と協議するもの

2面下段に続く

主な内容

- ◆一般質問 2～5面
- ◆広報広聴特別委員会から
- ◆委員会・分科会の審査 3面
- ◆特別委員会の中間報告 6面
- ◆本会議の審議結果 7面
- 8面



市政に関する 一般質問 要旨

6月定例会議では、6月5日、6日、9日の3日間にわたり、議員16人が一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えを問いました。主な質問と答弁の要旨を紹介します(2~5面)。

国民健康保険加入者全員への資格確認書発行の考えは

無党派 栗山 香代子議員



問 マイナ保険証のト
ラブルが9割の医療機関
であった。後期高齢者医
療制度や渋谷区、世田谷
区は加入者全員に資格確
認書を送る。本市も全員
に資格確認書を発行して
はどうか。

住宅地周辺に防犯カメラを設置する考えは

新政あつぎ 高村 真和議員



問 幹線道路への設置
や個人への補助は。
問 市民交流部長 調
査研究していく。
問 各自治会館への設
置を推進できないか。
問 市民交流部長 制
度を積極的に周知する。
問 マンション管理組
合に補助する考えは。

市公式LINEの運用に ついて、利便性の目標は

新政あつぎ 望月 真実議員



問 どこまでの利便性
を目標としているか。
問 市長 今後も、市
民の皆さまのニーズを的
確に捉えるとともに、L
INEの持つメリットを
最大限に生かしたサービ
スの提供を通じ、利用す
る方の利便性の向上と登
録者数の増加を目指す。
問 LINE内にUR
Lが張られ、それをタッ
プして次のページに移行
することが多いが、L
INE内で双方の送受信が
完結するようカスタマイ
ズを進められるか。

問 企画部長 LINE
Eで施設や健診の予約、
アンケート機能、学校の
欠席連絡、証明書の請求
や給付金の手続きなどの
幅広いサービスを提供し
ている。これらの機能は

導入自治体が自由にカス
タマイズ可能であるため、
さらに多くのサービスで
LINE内で完結できる
よう、市民の皆さまの
ニーズを捉えながら、関
係部署と連携して機能の
拡張に努める。
●デジタルサイン設置
問 本厚木駅前東口地
下道に設置する考えは。
問 市長 本厚木駅北
口広場および南口ならび
に愛甲石田駅北口に合計
20基を設置しており、事
業やイベント、防災など
の行政情報をはじめ、観
光情報、広告などの画像
や映像を10秒から30秒ほ
どの間隔で切り替えて表
示しており、駅を訪れる
皆さまに、さまざまな情
報を発信できる有効な手
段となっている。本厚木

市民福祉部長

マ

問 国民健康保険の利用率は、
本年3月末時点で、国民
健康保険が37・3%、後
期高齢者医療制度が34・
9%である。資格確認書
については、県内統一の
対応として一斉送付は実
施しないとしているが、
引き続き国の動向を注視
していく。

中小企業への支援

問

問 企業総数の99・7
%は中小企業である。円
安や物価高騰、トランプ
関税の影響を予測し、中
小企業への新たな支援策
が必要ではないか。
問 産業文化スポーツ
部長 現時点では、市内
中小企業に深刻な影響が
生じているという情報は
確認できていない。中小
企業向けの融資や補助な

ど既存の支援制度の周知
を図りながら情報収集に
努め、新たな支援策につ
いても研究していく。
●職員の確保
問 現状は。また、さ
らなる確保の考えは。
問 市長 第2次厚木
市定員管理方針に基づ
き、必要な職員数を確保
するため、さまざまな職
種の採用試験を複数回実
施することや、知識、経
験が豊富な社会人採用を
行うなど、職員の計画的
な採用に努めている。今
後も、安定的な行政サー
ビスを提供していくた
め、本市を志望する優れ
た人材や、経験値、専門
性の高い最適な人材を積
極的に確保していく。

市議会の情報は ホームページから

市議会では、より開かれた議会を
目指して情報発信に努めています。

◆インターネット議会中継

本会議、委員会の生中継・録画配信

◆会議録

本会議、委員会、子ども議会

◆市議会だより

バックナンバー、表紙掲載写真募集案内

◆その他

会議日程・結果、請願・陳情、傍聴案内など



ホームページから
市議会はこちら

補正予算

1面下段から続く

可決した補正予算議案

は、一般会計、病院事業
会計、公共下水道事業会
計の各1件です。

【一般会計補正予算】

●財政調整・庁舎整備・
学校施設整備基金積立金
病院事業貸付金償還金の
一部を積み立てるための
増額

●コミュニティ助成事業
補助金 コミュニティ推
進事業助成金を活用し、
地域のコミュニティ活
動に必要な備品整備に係
る経費の一部を補助する
ための措置

●特殊地下壕対策事業費
新たに確認された特殊地
下壕について、埋め戻し工
事を実施するための増額

●及川球技場維持補修事
業費 スポーツ振興くじ
助成金を活用し、人工芝
の張り替え改修を実施す
るための措置

●アミューあつぎ不動産
賃貸借及び運営管理業務
委託経費 ビルマネジメ
ント・プロパティマネジ
メントについて、次期契
約候補者が決定したこと
から債務負担行為を追加

●定額減税不足額給付金
給付事業費・事務費 令
和6年度所得税額の確定
に伴い、当初給付額が不
足する方に対し、現金支
給を行うための措置

●補正後の予算額 11
21億4633万6千円

(30億4633万6千円
増)

【病院事業会計補正予算】

一般会計からの長期借入
金の一部について、支払
利息が大幅に増加するこ
とから、一括して繰り上
げ償還するための補正

●補正後の収益的支出予
定額 124億2910
万9千円(510万9千
円増)

●補正後の資本的支出予
定額 33億1721万4
千円(17億3021万4
千円増)

【公共下水道事業会計補
正予算】

国の要請を受け、大規模
下水道管路特別重点調査
を実施するための所要の
補正

●補正後の収益的収入予
定額 64億6426万2
千円(3126万2千円
増)

●補正後の収益的支出予
定額 64億6568万4
千円(5968万4千円
増)

●補正後の収益的支出予
定額 64億6568万4
千円(5968万4千円
増)

第3回会議を 4月22日に開催

動産の取得

可決した動産の取得議
案は1件です。

●取得する動産 G I G
A スクール端末、取得金
額 8億6921万49
40円、契約の相手方 〃
かながわ教育環境整備共
同事業体 代表事業者
株式会社有隣堂

中心市街地の大型バス 発着場確保への対策は

公明党 川口 仁議員



中町大型バス発着場の暫定利用が終了したが、代替駐車場所が確保できていない。企業や大学が撤退しないためにも早期に対応する必要があると考えているが、特別専門チームをつくる考えはあるか。

石塚副市長 駐車スペースは、中心市街地になくはならない機能であると重々承知しており、全庁的に対応していきたい。

自転車安全利用の促進

令和8年度から交通違反者への青切符が導入される方針である。交通安全対策強化が求められると同時に事故などのトラブルが想定されることから、自転車へのドライブレコーダー設置の補助を検討してはどうか。

市民交流部長 万が一の事故やトラブル発生時の状況が記録される

企業等の立地促進等に関する条例の現状と課題は

ネクストあつぎ 山口 保子議員



条例に基づく企業誘致の現状と課題は。

市長 企業の立地などによる投下資本額は約1700億円に上る。現行の条例は来年3月末に有効期限を迎えるため、

夜間や休日の救急搬送における医療機関の連携は

公明党 寺岡 まゆみ議員



夜間や休日の救急搬送では、医療機関が少人数の診療体制であるため、搬送先の確保が難しく、時間を要する場合があります。救急患者の受け入れ体制を強化する必要があると思うが、見解は。

健康こどもみらい部長 厚木病院協会の協力の下、夜間や休日に二次救急患者を順番に受け入れる病院群輪番制を実施している。今後も、市立病院や病院協会と連携し、円滑かつ迅速な救急医療体制の確保に努める。

避難所の環境整備

大規模災害により

存企業の再投資を促進し、地域経済の発展につながる条例改正を目指す。普及促進への取り組み

現状と課題は。

市長 保有枚数率は本年4月末現在で78.1%となっており、5月7日に更新手続きの増加を見据えてマイナンバーカードセンターを開設した。課題は、より多くの市民の皆さまに保有していただくことと認識している。今後も公民館などに出張し、申請支援を行うなど、誰もが取得しやすい環境を整えていく。

放置自転車の処分およびリサイクル方法

保管場所に引き取りに出来ない放置自転車の扱い状況は。

市長 使用可能なものは、県自転車商協同組合に有償で譲渡し、同

金融教育の現状と取り組みは

あつぎ一新 小島 まさひろ議員



ユーチューバーやインフルエンサーを講師に招いた金融情報の講座を行うことは可能か。

市民交流部長 分野を問わず、金融教育に取り組みされている方を探すとともに、若い世代の皆さまに興味関心を持っていただければ、内容や講師に配慮したい。

携帯電話の契約では新規契約や機種変更、オプション追加は優先される傾向にあるが解約は難しい。携帯電話が身近になっていることも、私たちに関係が深いと思うが、学校での指導状況は。

教育指導担当部長 消費者被害の低年齢化に伴い、中学校において消費者被害の対応について取り上げ、消費生活センターなどの各種相談機関やクーリング・オフなどの制度について知るほか、発生した被害を拡大させないような学びにつなげている。

一枚のパンフレット

組合がリサイクル自転車として販売している。使用が難しいものは、入札による売却処分を行っている。今後も放置自転車ゼロを目指すとともに、引き取り手のない放置自転車の適切な処分やリサイクルに努めていく。

広報広聴 特別委員会から

令和5年7月の選挙で信託を受けスタートした4年の任期も、折り返しを迎えました。

広報広聴特別委員会では開かれた議会を指し「市議会だより」を通じて議会に関する情報を積極的に発信するとともに市民の皆さまの多様なご意見やニーズをキャッチすべく議会報告会や意見交換会を開催しております。意見交換会は対面での開催のほか、気軽に参加しやすいオンライン

での開催、対面とオンラインを同時に行うハイブリッド方式での開催など市民の皆さまがより参加しやすい方法となるよう創意工夫を凝らしております。また、大学生や高校生との意見交換会を開催するなど、若い世代の皆さまとも積極的に交流を進めております。引き続き、より多くの皆さまに議会の活動を分かりやすくお伝えできるよう活動してまいります。(田口孝男)

厚木市議会友好都市交流訪問団

4月18日～20日に友好都市である韓国軍浦市に訪問団を派遣し、友好都市締結20周年を祝うとともに交流を深めました。



市長表敬訪問



議長表敬訪問



市役所で開かれた歓迎会

- 軍浦市長・議長表敬訪問
- 絵本館クムマル、ソンジョン複合体育館、おもちゃ図書館、サンボン図書館視察
- 歓迎会出席
- ツツジ祭り開幕式・開幕コンサート見学 など

会継ム
市中テ
木会ス
厚議シ



ごみの戸別収集と中間処理施設などの今後は



トや集客につながるキャンペーンを開催している。

●**市街地整備担当部長** 複合施設あつめきを訪れる方が、アミュー...

●**民間委託の状況は** 資源化センターを建て替える考えは。

●**環境センターの跡地利用の考えは** 市長 事業の進捗に合わせ各種調査をし、跡地活用を検討していく。

●**アミューあつぎ運営事業** 魅力ある店舗を誘致するには民間ノウハウが必要では。

米の価格高騰に伴う学校給食への影響は



●**米飯の提供回数** 米飯の提供回数が増えるのではないかと危惧するが、影響は。

●**教育部長** 学校給食の米の価格は昨年4月と比較して約50%上昇している。...

●**消防団の課題は迅速改善** 消防団員は地域でお世話になっている皆さんと暮らして、財産を守ることを使命に、誇りと情熱を持って活動されているが、消防団の課題...

●**火葬炉の増設時期** 前回の定例会議の一般質問に続き、厚木市畜場の火葬炉の増設時期を再度問う。

有害鳥獣対策における広域獣害防護柵の修繕は



●**環境農政部長** 今年度は修繕費を前年度から4割増額し、700万円を計上した。...

●**環境農政部長** 危険を中心に、順次防護柵の修繕を進めながら伐採なども進めていく。

●**環境農政部長** 現在、本市では稚アユの放流に関する助成制度などはあるか。

●**環境農政部長** 現在、本市では稚アユの放流事業に対する補助制度などはないが、...

複合施設あつめきの整備の進捗は



●**無党派 津森 英里花議員** 1階に配置するカフェについては、本市の特徴を生かせる事業者の参画を促す工夫が重要だと思...

●**市民交流部長** 「いい日々、いい時間」を実現できるアイデアや企画力を有し、...

●**市民交流部長** 現在、図書館では、読書や勉強に利用する閲覧席が少ないため、私語も慎んでいただいている状況だが、あつめきでは一部の部屋を除く全てのエリアで会話を可とし、閲覧席...

誰一人取り残さないための取り組みは



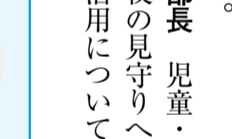
●**保健者の出勤時間** が早く、核家族化や近隣とも交流がなく、どこにも頼れないため、小学校に入学した子どもが1人で登校する朝の小1の壁が全国的に問題となっ...

●**健康こどもみらい部長** ご紹介の事例は子育て支援に役立つものと認識している。...

●**健康こどもみらい部長** 小・中学校の通学路の危険度チェックなどにデジタルを活用していく考えは。

●**教育部長** 児童・生徒の登下校の見守りへのICTの活用について

骨粗しょう症検診の受診率向上の取り組みは



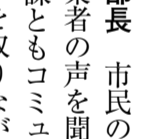
●**公明党 白川 美作江議員** 高齢者の骨折は、寝たきりや健康寿命の短縮につながる原因となるため、骨折予防は介護の視点からも重要である。

●**健康こどもみらい部長** 公的接種は安全性も含め、国が統一した制度として実施することが望ましいため、国の動向を注視していく。

●**物価高騰対策** 国の物価高騰に対する交付金が閣議決定された。効果的に市民に届く事業を期待する声もある中で、交付金を活用した事業の選定は、どのように行うのか。

●**財務部長** 市民の皆さまや事業者の声を聞き、庁内各課ともコミュニケーションを取り、経済状況などを的確に捉え、効果的な事業となるよう検討を重ね、決定したい。

身寄りのない単身高齢者に対する取り組みは



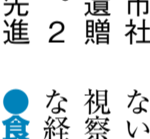
●**無党派 高田 浩議員** 救急車で運ばれ入院したが家族支援が見込めない高齢者による「緊急事務管理」、入院したいが頼れる親族がいらない高齢者の「身元保証」、死後の事務手続き、厚木市社会福祉協議会への「遺贈寄付」の実現を望む。

●**都市インフラ整備部長** 国道134号沿いの好立地にあり、交流人口の増加が見込める施設であると感じた。オープン後には見ることのできないバックヤードなどを視察できたことは、貴重な経験となった。

●**食品廃棄物処理の終了** 2020年6月議会からごみ収集の問題を取り上げ続けており、その一つとして県内19市最高額の1日19万5千円プラス処分費1.5あたり30円の食品廃棄物処理費を止める決断を求めている。令和8年度で終了する経緯は。

●**循環型社会推進担当部長** 議員から話をいただいた結果、終了することが決まった。

道の駅視察の成果



●**7月7日オープン** 予定の道の駅南南ちがさきへの視察に同行してもらったが、どのような見解を持ったか。

●**道** 視察の成果

●**道** 視察の成果

●**道** 視察の成果

は、現在、車両から得られる走行ビッグデータを見守りなど交通安全指導や危険箇所への対策に生かしていると考えている。その他のICTやドローン

審議会など市民参加によるまちづくりの現状は



●**市民参加として必要なのは** 普通の市民目線で意見をただけるような方に一人でも多く議論に参加いただくことが本来の目的と考える。

●**総務部長** 市民参加を目的とする審議会の意義は、ご指摘のとおりであり、幅広い意見を市政に反映できるよう原則として委員総数の5分の

●**自治体が1台ずつ保有し、大規模災害の際には全国から集結する災害派遣のプロジェクトがあるが、導入への見解は** 企画部長 平常時の利用や維持管理方法、国や県の助成制度も鑑み総合的に検討していく。

トイレ難民対策でトイレカーを導入する考えは



●**自治体** 知が例年より遅れたため4月30日から5月9日までの間に支払った。

●**暫定的に旧単価で支払うべきであったが認識を改める考えは** 健康こどもみらい部長 緊密に連携し信頼関係を損なわないよう丁寧な対応に努める。

●**小・中学校の体罰対応** 体罰の有無は。教育指導担当部長 過去3年間で3件である。発覚の経緯は。

●**教育指導担当部長** 児童、保護者、一緒に指

議会案内 厚木市議会 議事録 検索

の審議会の例ではたとえ40分の形式的な会議であっても1つの会議で7万9千円の報酬が発生している。同様の目的で設置された他市の審議会では年6回、1回当たり約2時間しっかりと議論されており、質問ではなく、意見として出席者からさまざまな発言がされている。議会に対して説明した設置目的と実情が異なることについての見解は。

●**循環型社会推進担当部長** 今後、目的に沿った運営ができるよう努めていく。

●**他にもあるのでは** 教育指導担当部長 体罰があった場合は学校から直ちに報告を求めているほか、実態調査やアンケートで集約できていると捉えている。

●**恐怖心を与えた教師が異動してから、ことも登校できるようにもなった** 教育を受ける機会を奪ったのではないかと。教育指導担当部長 われわれが学校の指導体制を指導助言する立場にある中で、客観的な視点

が不十分であった。

ネクストあつぎ：神子雅人、瀧口慎太郎、高橋豊、田口孝男、奈良直史、山口保子、堀江克己 公明党：川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、白川美作江 あつぎみらい：渡辺貞雄、松田則康、松本樹彰 あつぎの会：名切文梨、高田昌隆、高橋伸也 新政あつぎ：望月真実、高橋知己、高村真和 ぎずな：石井芳隆、井上武 あつぎ一新：小嶋正博 無党派A：高田浩 無党派B：栗山香代子 無党派C：津森英里花 ※会派構成、議員名の表記については、令和7年3月時点のものです。

委員会・分科会の審査

条例改正・補正予算など

—主な質疑と答弁—



令和7年度一般会計・事業会計補正予算などの議案について、委員会・分科会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例など

問 申請する時期の工夫は。

答 妊娠、出産などを申し出た職員に対し、最初に育児休業の制度などを説明する。その後、3歳の誕生日を迎える1カ月前までの1年の間に家庭と両立ができるよう面談などを実施する。

問 現在までの運用との違いは。

答 新たに育児と仕事を両立できるように仕事を復帰時に時間外勤務の免除など勤務条件などの制度を説明することになったが、本市は現時点でも最初の面談で説明している。

○工事請負契約の締結

問 緑ヶ丘小学校グラウンドの仮設校舎の建設が夏に終わるが、体育の授業や運動会をどのように運用していくのか。

答 使用できるグラウンドの範囲は狭まるが、体育の授業は、通常どおり実施できる。本年度の学校の運動会は、厚木商業高校跡地のグラウンドを使用する予定である。

○一般会計補正予算

問 病院事業貸付金元利収入増について、約17億円を3つの基金に配分する理由は。

答 一番大きいものは庁舎整備基金積立金10億円、次に学校施設整備基金積立金7億円である。この2件は起債を活用した事業に充てるが、令和12年あたりから起債の償還金が10億円を超える見込みであるため、各年度の負担軽減のため積み立てる。

問 特殊地下壕対策事業費増の内容は。

答 七沢の特殊地下壕は、令和6年度の台風10号の影響により陥没し、このままだと崩落、落下の危険があるため、埋め戻しなどの対策を行う。工法については、転圧や

コンクリートで中を敷き詰めて完全に埋め戻し、人が入らないような作業を行う。



市民福祉

○保健福祉センター条例の一部を改正する条例

問 今回廃止する会議室501と502の利用実態と市民への影響は。

答 令和6年度における稼働率は、会議室501が約6%、502が約2%である。代替施設として、保健福祉センター4階のボランティアセンター研修室、作業室などを考えており、利用者の活動に影響はないと考えている。

問 将来的に老人福祉センター寿荘が保健福祉センターに移転した場合、利用団体から今回廃止する会議室を利用したいとの声があるがどうなるのか。

答 施設利用に不便が生じないように、利用団体と協議しながら検討したい。

○一般会計補正予算

問 定額減税不足額給付金について、当初と今回の対象人数は。

答 昨年、当初給付として約3万4千人に支給しており、今回は不足額を給付する必要のある方など2万9千人程度である。

○病院事業会計補正予算

問 長期借入金について、借入利率の見直しによりどのくらい増額となるのか。また、この手法を取った理由は。

答 利率は財政融資資金の利率に合わせることで金利のない時代が長く続いていたが、見直し後の利率が千倍近くになり、これまで約10万円だった利息が1億円近くとなり、病院を健全に運営していく中で、大きな負担となるため一括償還という判断をした。

問 17億円を一括償還することの病院経営への影響は。

答 メリットは、1億円近い利息を支払わなくていいこと、予定していた返済がなくなり単年度収支が改善すること、20億円近い負債の減少により、健全化を示す指標である自己資本比率が上がることである。一方、不安要素は20億円近くの現金が手元からなくなることで、償還後も10億円以上の現金が手元に残るため、現状であれば、通常どおり経営していけると判断している。

問 今後、市から借り入れることはあるのか。

答 現在、人件費、物価上昇により経費が診療報酬に追いついておらず、全国的に非常に厳しい経営状況であるが、実績が上がるというところになり

ないよう、国や県に対しても要望していきたいと思っている。経営基盤安定のため、しっかりと病院経営を続けていきたい。



環境教育

○廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

問 環境センターの役割はどう変わるのか。

答 可燃性一般廃棄物の焼却と粗大ごみ破碎選別処理は終了するが、家庭系ごみの収集、粗大ごみおよび剪定枝の受け入れは引き続き行う。

問 市民の利用方法に変更はあるか。

答 変更はない。

○一般会計補正予算

問 コミュニティ助成事業補助金について、今回の助成件数と内容は。

答 南毛利地区の恩名地区自治会連合会1件で、音響設備やテントなど備品関連の整備費である。

○一般会計補正予算

問 債務負担行為補正のAMJあつぎ不動産賃貸借及び運営管理業務委託経費のプロパティマ

問 債務負担行為補正のAMJあつぎ不動産賃貸借及び運営管理業務委託経費の内訳は。

答 生涯学習課所管のビルマネジメント業務が12億8226万5千円、商業観光課所管のプロパティマネジメント業務が9563万4千円である。

問 今回のプロポーザルで、何者が手を挙げたのか。

答 4者である。

問 学校施設整備基金積立金について、現状は。

答 4月当初の残高で、34億2195万6024円である。

問 今後の活用計画や基金の目標積立額は。

答 令和6年度から16年度までの11年間で施設の更新時期を迎える小・中学校13校17棟の校舎・体育館の建て替えの整備費を踏まえ、当面の目標積立額を50億円としているが、昨今の建設コストの高騰など、物価変動が非常に流動的であり、今後の社会情勢や本市の他の建設事業の執行計画などを考慮して総合的に判断したい。

問 新しく導入する設備や資材などの効果を検証し、データを蓄積していきたい。

問 工期は、12月から来年3月までを予定している。代替施設としては、酒井スポーツ広場や下川入サッカー場などを考えており、今後、周知していきたい。

問 工期は、来年2月27日まで

問 重積する箇所も再調査する必要があるのか。

答 約17キロメートルの調査箇所のうち約2キロメートルが重複している。

問 重積する箇所も再調査する必要があるのか。

答 重積する箇所も再調査する必要があるのか。

問 重積する箇所も再調査する必要があるのか。

答 重積する箇所も再調査する必要があるのか。

問 重積する箇所も再調査する必要があるのか。

答 重積する箇所も再調査する必要があるのか。

政治家の寄付は禁止 有権者が求めることも禁止

- ◆開店祝や葬式などの花輪・供花
- ◆入学・卒業祝やお中元・お歳暮、見舞い
- ◆祭り、集会、旅行などへの寸志や飲食物の差し入れ
- ◆秘書などの代理出席による結婚祝い、葬式の香典



特別委員会 の中間報告

第4回会議(6月定例会議)の最終日、広報広聴特別委員会の松本樹影委員長および中心市街地活性化特別委員会の瀧口慎太郎委員長から、付議事件に関する調査研究の中間報告が行われました。ここでは、その要旨を紹介いたします。

広報広聴 特別委員会

本特別委員会は、令和5年8月8日に設置されて以降、付議事件であります「議会の広報広聴活動の推進のための調査研究」について、これまで委員会などを開催し、協議を行ってまいりました。

この間、あつぎ市議会だよりの編集や議会報告会の運営方法の検討・協議、他議会への行政視察などを行ってまいりました。

あつぎ市議会だよりは、本会議における議案の概要や一般質問などの内容を中心に、市民の皆さまがより議会に関心を持っていただけるよう、作成してまいりました。

議会報告会は、3回開催し、予算および決算を中心とした報告に加え、選挙、学校給食、防災対策など、市民の皆さまの身近で関心が高いテーマを選定し、意見交換の場

を設けたほか、オンラインによる開催を取り入れるなど、多くの方が参加しやすい報告会となるよう取り組んでまいりました。

行政視察については、令和5年11月に滋賀県大津市議会および甲賀市議会を、令和6年11月に東京都足立区および千葉県成田市議会を視察し、他市議会における広報紙づくりや広聴活動を中心に調査研究を行いました。

これらの点を踏まえ、今後も議会における広報広聴活動のさらなる推進に向け、継続して調査研究に取り組まれることを期待しております。

- 広報広聴特別委員会**
- 委員長 松本 樹影
副委員長 山崎 由枝
委員 小島まこと、堀江 克己、望月 真実、高橋 伸也、田口 孝男、寺岡まゆみ、石井 芳隆



中間報告をする松本樹影
広報広聴特別委員会委員長

中心市街地活性化 特別委員会

本特別委員会は、令和

5年8月8日に設置されて以降、付議事件であります「中心市街地におけるまちづくりに関する調査研究」について、委員会などを開催し、精力的に調査研究を行ってまいりました。

この間、令和5年12月には、複合施設の実施設計における議会機能レイアウトに対して、視察対応を考慮した事務室前への開放感のあるロビーの配置や市民ロビーに面した議会図書室の配置などの意見を取りまとめ、市長へ提言いたしました。

(仮称) 未来館整備事業においては、施設のコンプトを明確化し、それに基づく成果指標を設定することや、高齢者を含めた全ての市民の皆さまに対して理解しやすい表現方法を検討すること、さらにこどもたちだけではなく、地元の企業や大学も参加できる体験型施設の整備など、施設の機能や運用に関する意見を取りまとめ、市に提案いたしました。

また、これから本格的に動き始める事業について、本厚木駅北口地区周辺整備事業では、駅北口をデザインと機能性に優れた街並みに再整備するため、公共空間のデザイン方針や周辺整備に向けたハード面およびソフト面について、また、本庁舎敷地跡地等活用事業では、市民の皆さまの意見や企業のニーズを把握

し、多角的な視点による検討などについて、議論を重ねてまいりました。

複合施設の建設をはじめとした中心市街地の活性化は、将来にわたる重要な事項であり、慎重な議論を必要とするため、執行機関におかれましては、引き続き、市議会への定期的な説明、報告をされることを望みます。

今後も議会として中心市街地活性化のさらなる推進に向け、継続して取り組まれることを期待しております。

- 中心市街地活性化
特別委員会**
- 委員長 瀧口慎太郎
副委員長 高田 昌慶
委員 いわさきかや、高村 真和、奈良 直史、白川美作、江川 仁、渡辺 貞雄、井上 武



中間報告をする瀧口慎太郎
中心市街地活性化特別委員会委員長

あつぎ市議会 だより



常任委員会の行政視察

優れた施策を市政や議会運営に反映させるため、4・5月に先進都市を訪問し、情報収集を行いました。

総務企画 常任委員会

【視察先】高知県高知市

SDGsや将来的な財政構造改革の取り組みの参考とするため、視察しました。

- ①「高知つながるSDGs」の取り組み
- ②財政健全化に向けた第三者機関設置



市民福祉 常任委員会

【視察先】①大阪府牧方市
②大阪府茨木市

高齢社会に対応した多様な支援策や子育て環境整備の参考とするため、視察しました。

- ①介護予防事業「SPRINGひらかた」
- ②茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」



環境教育 常任委員会

【視察先】山形県山形市

部活動地域移行や市民協働事業の在り方の参考とするため、視察しました。

- ①部活動の地域移行・地域連携の取り組み
- ②コミュニティファンドの取り組み



都市経済 常任委員会

【視察先】北海道網走市

スポーツ振興やまちづくりに関する事業の参考とするため、視察しました。

- ①スポーツ宿舎を通じた地域活性化
- ②網走市役所新庁舎建設事業
- ③デマンドバス交通事業



募集 あなたの写真を議会だよりに 表紙掲載写真

市内で撮影した四季折々の風景など、厚木の魅力あふれる写真を募集しています。今回は、第274号(11月15日発行)に掲載する写真を募集します。ぜひご応募ください。



応募方法についての詳細はこちら

【応募方法】

氏名(ふりがな)、住所、電話番号またはメールアドレス、撮影場所・年月(日)、写真のタイトル(テーマ)を明記の上、9月26日(金)までに議会事務局へメールまたは持参、郵送で提出

【提出先】

〒243-8511 議会総務課(☎225-2701)
E-mail: 7600@city.atsugi.kanagawa.jp



本会議の審議結果

第3回会議 提出案件 4月22日(火) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、―…欠席									議決結果	
		ネクス	公明党	みらい	あつぎ	新政	きずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第42号	動産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第4回会議(6月定例会議) 提出案件 5月30日(金) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、―…欠席									議決結果	
		ネクス	公明党	みらい	あつぎ	新政	きずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第55号	工事請負契約の締結について(依知中学校体育館併用棟校舎長寿命化(機能回復)ほか改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第4回会議(6月定例会議) 提出案件 6月9日(月) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、―…欠席									議決結果	
		ネクス	公明党	みらい	あつぎ	新政	きずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第61号	工事請負契約の締結について(妻田小学校北棟校舎長寿命化(機能回復)改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

第4回会議(6月定例会議) 提出案件 6月23日(月) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、―…欠席									議決結果	
		ネクス	公明党	みらい	あつぎ	新政	きずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第43号	副市長の選任について(上前行男氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	固定資産評価審査委員会委員の選任について(小林正徳氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	固定資産評価員の選任について(中村慎一氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	人権擁護委員の候補者の推薦について(森茂樹氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	厚木市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	厚木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	厚木市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	厚木市立保健福祉センター条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	地方税法第314条の7第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	厚木市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	工事請負契約の締結について(緑ヶ丘小学校施設建て替え整備業務(第I期業務))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	工事請負契約の締結について(複合施設プラネタリウム兼多目的ホール外殻築造工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	工事請負契約の変更について(複合施設整備事業設計施工一括型業務(第III期業務))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	厚木愛甲環境施設組合の規約変更に係る協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	令和7年度厚木市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	令和7年度厚木市病院事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和7年度厚木市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第4号	「地域在来品種等の種苗の保存及び利用等の促進に関する法律案」の国会審議と成立を衆議院、参議院に求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○
陳情第5号	市職員の「厚木市の積極的な情報公開を推進するための行政文書作成指針」の遵守及び厚木市情報公開条例の改正を求める陳情	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
陳情第6号	地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第8号	消費税のインボイス制度の廃止を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○
陳情第9号	マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○
陳情第10号	マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国保加入者全員に資格確認書を発行する手続を行わせるための対応を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○

○「陳情第7号」は、令和7年5月30日開催の議会運営委員会で協議した結果、本会議に上程せず、全議員に配布することになりました。

○令和7年4月22日、5月30日、6月9日、6月23日議決時の会派構成など

※議長…遠藤浩一(議長は採決に加わりません)、副議長…高橋知己

※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員()は代表者)

ネクス…ネクストあつぎ(7):高橋豊、堀江克己、山口保子、奈良直史、田口孝男、瀧口慎太郎、神子雅人 公明党…公明党(5):川口仁、白川美作江、山崎由枝、遠藤浩一、寺岡まゆみ

みらい…あつぎみらい(3):渡辺貞雄、松本樹影、松田則康 あつぎ…あつぎの会(3):名切文梨、高橋伸也(5月30日、6月9日欠席)、高田昌慶

新政…新政あつぎ(3):望月真実、高村真和、高橋知己 きずな…きずな(2):石井芳隆、井上武 一新…あつぎ一新(2):いわさきかずや、小島まさひろ

無会派A…無会派(1):高田浩 無会派B…無会派(1)栗山香代子 無会派C…無会派(1):津森英里花

長きにわたる議員活動の功績をたたえて 全国市議会議長会表彰

議員在職25年以上の功績により高田浩議員が
全国市議会議長会会長から特別表彰されました。



5月30日に厚木市議場で行われた表彰状の伝達式。
左から、遠藤浩一議長、高田浩議員、高橋知己副議長

9月定例会議の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	本会議、予算決算常任委員会				一般質問	
7	8	9	10	11	12	13
	一般質問	一般質問			総務企画常任委員会・分科会	
14	15	16	17	18	19	20
	敬老の日	市民福祉常任委員会・分科会	環境教育常任委員会・分科会	都市経済常任委員会・分科会		
21	22	23	24	25	26	27
	総務企画分科会(決算議案)	秋分の日	市民福祉分科会(決算議案)	環境教育分科会(決算議案)	都市経済分科会(決算議案)	
28	29	30	10/1	2	3	4
					予算決算常任委員会	
5	6	インターネット議会中継				
	本会議、広報広聴特別委員会	本会議・常任委員会(分科会)・特別委員会のライブ中継が視聴できます。また、会議録ができるまでの間、録画配信も視聴できます。				

会議は、原則として午前9時に開きます。

請願・陳情 9月定例会議で審議する請願・陳情の提出締切日は8月27日(水)です。